

自転車国内販売動向調査月報

平成24年6月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり16.3台、前月比8.4%減

車種別構成比：シティ車15.2%、ホーム車38.0%、折りたたみ車3.3%、子供車7.1%、幼児車2.2%、マウンテンバイク3.3%、スポーツ車13.0%、電動アシスト車7.1%（中古車11.4%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成24年6月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本月		前月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	2.8	15.2	3.4	17.3	82.4	3.0	16.3	93.3
ホーム車	7.0	38.0	7.0	35.5	100.0	6.9	37.5	101.4
折りたたみ車	0.6	3.3	0.6	3.0	100.0	0.6	3.3	100.0
子供車	1.3	7.1	1.7	8.6	76.5	1.1	6.0	118.2
幼児車	0.4	2.2	0.8	4.1	50.0	0.5	2.7	80.0
マウンテンバイク	0.6	3.3	0.6	3.0	100.0	0.6	3.3	100.0
スポーツ車	2.4	13.0	2.3	11.7	104.3	2.4	13.0	100.0
電動アシスト車	1.3	7.1	1.5	7.6	86.7	1.3	7.1	100.0
合計	16.3	88.6	17.8	90.4	91.6	16.4	89.1	99.4
中古車	2.1	11.4	1.9	9.6	110.5	2.0	10.9	105.0
総合計	18.4	100.0	19.7	100.0	93.4	18.4	100.0	100.0
モーターバイク	0.6	3.3	0.7	3.6	85.7	0.5	2.7	120.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成24年6月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	2.5	5.3	0.2	1.9	0.6	1.1	1.0	1.4	14.1	4.3	18.3	0.9
	13.7	29.0	1.1	10.4	3.3	6.0	5.5	7.7	77.0	23.5	100.0	-
北関東 (5店)	0.6	8.8	-	1.4	-	0.2	0.2	0.6	11.8	1.8	13.6	0.8
	4.4	64.7	-	10.3	-	1.5	1.5	4.4	86.8	13.2	100.0	-
南関東 (20店)	3.4	9.7	0.9	1.0	0.2	0.8	1.5	1.6	18.9	2.3	21.2	0.8
	16.0	45.8	4.2	4.7	0.9	3.8	7.1	7.5	89.2	10.8	100.0	-
北 陸 (7店)	1.0	4.9	0.3	1.9	0.4	0.3	3.7	0.6	13.0	2.0	15.0	-
	6.7	32.7	2.0	12.7	2.7	2.0	24.7	4.0	86.7	13.3	100.0	-
中 部 (13店)	4.5	7.8	0.8	1.2	0.5	0.4	5.2	1.7	22.1	2.2	24.3	0.2
	18.5	32.1	3.3	4.9	2.1	1.6	21.4	7.0	90.9	9.1	100.0	-
京阪神 (14店)	4.6	7.9	0.4	1.6	0.5	0.1	3.1	2.0	20.1	0.6	20.7	0.4
	22.2	38.2	1.9	7.7	2.4	0.5	15.0	9.7	97.1	2.9	100.0	-
近 畿 (6店)	1.7	2.3	0.3	0.8	0.3	0.5	1.5	0.7	8.2	1.7	9.8	1.7
	17.3	23.5	3.1	8.2	3.1	5.1	15.3	7.1	83.7	17.3	100.0	-
中国・四国 (10店)	2.8	7.9	1.5	1.8	0.6	0.2	3.1	0.8	18.7	1.4	20.1	0.8
	13.9	39.3	7.5	9.0	3.0	1.0	15.4	4.0	93.0	7.0	100.0	-
九 州 (10店)	0.7	4.5	0.2	0.5	0.3	0.8	1.5	0.6	9.1	1.9	11.0	-
	6.4	40.9	1.8	4.5	2.7	7.3	13.6	5.5	82.7	17.3	100.0	-
合 計 (100店)	2.8	7.0	0.6	1.3	0.4	0.6	2.4	1.3	16.3	2.1	18.4	0.6
	15.2	38.0	3.3	7.1	2.2	3.3	13.0	7.1	88.6	11.4	100.0	-

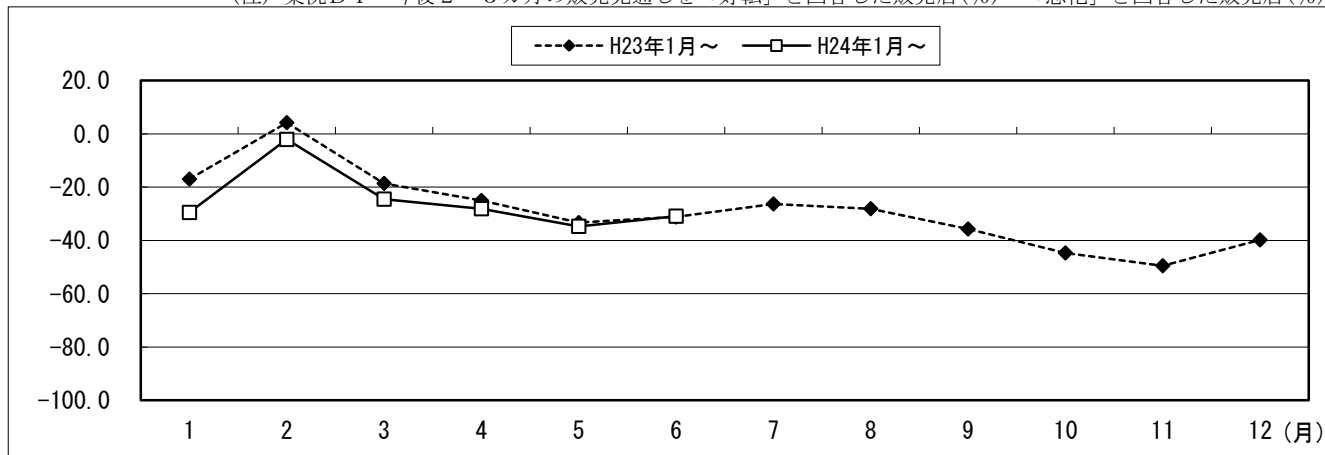
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成24年6月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計	
仕 入	本 月(台)	2.6	6.5	0.7	1.1	0.3	0.3	2.2	1.2	14.9	
	前 月 比(%)	92.9	91.5	116.7	68.8	42.9	60.0	95.7	85.7	87.6	
	前年同月比(%)	113.0	94.2	140.0	122.2	75.0	50.0	110.0	92.3	99.3	
在 庫	本 月(台)	13.7	19.6	2.8	6.1	3.9	2.8	9.8	2.8	61.4	
	前 月 比(%)	107.0	99.5	103.7	98.4	97.5	87.5	100.0	107.7	100.7	
	前年同月比(%)	112.3	118.1	107.7	108.9	92.9	96.6	114.0	116.7	111.4	
在庫率	在庫／販売(倍)	4.9	2.8	4.7	4.7	9.8	4.7	4.1	2.2	3.8	
仕入：1店当たり 14.9台		在庫：1店当たり 61.4台		在庫率：3.8倍							

4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成24年6月

【北海道・東北】

- 来客数が少なく、対前年同月比販売の低い月が続いている。対策は何か？ 答えが出ない日々であった。（北海道）
- やっと前年並みまで台数は戻りましたが、何せ不景気です。これで消費税を上げることは、中小企業には最悪な政策です。政治家は何を考えているんだろう？（北海道）
- マウンテンバイク、スポーツ車は価格が高いものが売れた。（北海道）
- 23年の新車販売台数は、6月が少なく7月は例年以上でありましたが、24年の6月は23年の7月と同じくらい台数が販売されたので、その分今年の7月の台数は見込めない感じがします。修理の方は依然低調で、昨年比20%くらいの減である。（青森県）
- 上旬は調子よく動いていたのですが、中旬以降ピタッと止まってしまいました。梅雨入りしたとたんの感じで、つくづくお天気次第の商売だと思います。（宮城県）
- 期待しましたが、タイヤ交換が主とした客足の少ない6月でした。（福島県）
- 月の前半好調ながら、後半は失速、トータルで平年並み。電動アシスト車は今月の納車1台ながら、問合せや予約等で感覚的には良好。店内の展示比率も変えつつあります。（福島県）

【南関東】

- 今月は天候もよくないせいか、新車販売、修理ともどもよくなかったです。（埼玉県）
- 1 Kmほど離れた量販店の前を車で通り過ぎた。相変わらず店頭には100台ほどの新車。ふと上を見ると、「パンク修理500円」の看板が目についた。本当にやりたい放題だと思ったが、もしかして新車販売に行き詰まった？ どちらにしろ、我々は地道に商売するしかないと思った。（千葉県）
- 夏に向かって自転車のみのお楽しみから、トライアスロンに挑戦する人たちが増え、ロード車のメンテナンス、またレース用に付属品をつけ替えたりと、パーツの動きが活発になってきた月でした。（東京都）
- 6月としては売上げが多かった。特にタイヤ・チューブの交換が多かった。また中古車が多く売れたし何でも仕事があればよい。お客様の希望に沿った自転車をつくる、探す努力が必要だと思います。台数を売り上げるより、修理をすすめて長く乗っていただく、それが売上げにつながり全体の売上げが上がっていくと思います。この先、頭も体も働かさなければだめです。「うさぎとかめ」のように、あせらずコツコツと行きましょう。売上げを伸ばすお店もたくさんありますよ。がんばった人が勝ち。（東京都）
- 6月は20%減で、先の見えない不安でいっぱい。7月には少し忙しく電動アシスト車も在庫がはけた。コツコツ真面目に、くさらずにあわてずに。（東京都）
- 苦勞に苦勞して、何とか前年同月を維持できたが、苦しかった。これから夏の本番を迎え、自転車に乗る人も少なくなる時期で「厳しい月」と予想されます。てゆーか、今年は何の月もよくないなあ。（東京都）
- 新車販売の減少は不況の影響が大きいと感じるが、その要因のひとつに、消費者ニーズの変化に対応できていない部分もあると考える。自身の考えが若いつもりでいたが、いつの間にか時代のスピードについていけず、取り残され対応できていない。このまま、修理のいらぬ時代へ移行してしまうのか？（東京都）
- 上半期は自転車販売、修理ともに前年比より減少。仕入れの調整により、売上げベースの下げ幅に対して、粗利ベースでの下げ幅は抑えられたことが救い。（東京都）
- 6月も販売、修理減、来店客数減。先が見えない！ すべての業界が悪いのか？ 自転車にも補助金が出ればいいのに！！（東京都）
- 昨年を除き過去2～3年、自転車および修理は平年並みです。電動アシスト車の価格が少し値上がりしたため、やや売上げとしてはよいかな？と思えるくらいです。（神奈川県）

【北 陸】

- 自転車、バイク修理に毎日明け暮れています。（新潟県）
- 今月に入って新車、中古車ともぼつりぼつりとしか売れない、動かない。ボーナス景気もあまり変化がない。修理とお客様外交とTS点検で何とかつないでいる。今月もお客様に喜ばれるように外交に努力します。（新潟県）
- 6月後半雨の日が多く、自転車の売上げに影響が出た。修理の方は例年並みで、まあまあでした。この先好転する見込みはあまり期待できないと思う。だけれど、がんばり努力するしかないです。（福井県）

【中 部】

- 新車の販売は例年並みでしたが、在庫の自転車の動きが悪く苦慮しています。6月後半くらいから販売単価が下がり、高額車が売れなくなっているように感じます。（山梨県）
- 6月はさっぱり売れませんでした。在庫も少なく寂しいので、明るい色、ブルー、ピンク等仕入れてみました。期待は7月に。（山梨県）
- 天気はよかったが、動きはいまいちだった。ボーナスの話もまったく聞かず、不景気のような。これで消費税が8～10%になったらどうなるのだろう。（長野県）
- 通学車がなくなり、今月の売上げは悪い。修理も少なかった。（岐阜県）
- 早いメーカーは、すでに2013モデルを発表している。全体的に値下がり気味なので、お客様も様子を見る感じで購買力が弱い。在庫がうまくなくなるように、考えていきたい。（岐阜県）
- 晴れるでもなし、雨が降るでもなし。どっちつかずの天候の連続の6月でした。売れない、お客様が来ない、修理もない。ないないづくしで、あるのは愚痴ばかり。トンネルの出口がまだまだ見えない6月でした。もうしばらく手探り状態は続きそうです。（愛知県）

- 今月は特に新車販売、修理とも低調でした。最悪です。7月に期待！！（愛知県）
- 6月前半はよかった。後半は修理は多かったが、販売は伸びなかった。（愛知県）

【京阪神】

- 今月はホーム車の販売がよかったです。修理もあり、忙しく過ごせました。7月は今年最後の売り出しをしようと思っています。子供車、幼児車の目玉商品をつくり、がんばりたいです。夏休みと同時にスタートです。準備もしっかりして、売り出しに備えたいです。（京都府）
- 当店は、何月にどんな自転車が売れるとか、全然わからない店です。今月はちょっと高めの自転車と中古車しか売れなかったし、1万円ぐらいの自転車が1台も売れなかった。仕入れをするのもむずかしいです。（大阪府）
- 開業以来最悪の6月でした(修理、販売ともに)。在庫の見直し、特に部品の調整をしたいと思います。しばらくは、必要以上の仕入れはストップ。（大阪府）

【近畿】

- 今回はじめて電動アシストの三輪車の注文が入り、高齢のため乗りこなせるか心配だった。どうにか納入できたが、これからはメーカーの試乗車に先に乗ってもらってから販売しようと反省している。（三重県）
- 売れる時は集中し、売れない時は全然売れず。波が激しいです。買われる方の心理はみな似たり寄ったりなので、受け入れるしか仕方ないです。売れない時にできること、売れるように考え行動していかないと。（滋賀県）

【中国・四国】

- 来年向けの電動アシスト車がフルモデルチェンジするとのことでしたが、マイナー、マイナーで完成度が高まって、やっといい商品になったと思っていたのですが、まったく新しいのは少し心配です。しっかりテストして、いいものを出してほしい。（鳥取県）
- インターネットやホームセンターで購入した自転車の修理が目立つようになりましたが、誠意をもって対応するように心がけています。お客様は修理を必要とし、どこかで修理するのならば、当店を選んでもらいたいと思うからです。（岡山県）
- 売上げ、修理ともに例年並みで、特に言うこともなし。不景気にすっかり慣れてしまいました。恐ろしいことです。（山口県）
- 悪天候の日が多かったが、前年並みとなりました。（高知県）

【九州】

- 6月はボーナス支給で高級スポーツ車、電動アシスト車が売れたので、売上げは前年並みでホッとしています。幼児車、子供車はここ数ヶ月動きが少なく、ショッピングモールの大型店やおもちゃ売り場の展示台数には、太刀打ちできない。回転率のよい車種にシフトしていこうと思う。（福岡県）
- 商況はやはり後退したが、大イベント後の整備、補修は大変であった。月後半は大雨などにより補修面が落ち込んだものの、ボーナスの声である程度見直した感である。スポーツ車の需要にさらに波に乗るものと期待されるが、経済の立ち直りが進むなか、難しい国際景況が我々小さな零細業にも影響を及ぼすのが怖い！ 国内の大小企業が、必死にその生死をかけて戦う様に慄然とする思いである。またまた同業者の廃業が続く！ さてさてどう踏ん張るか！！（熊本県）
- 雨が多く、ひまな時期ですが、なぜか高級車が売れました。しかし、それ以外は厳しい状況です。（熊本県）
- 各メーカーのブランド契約条件が年々厳しくなっています。お客様の要望に応えるためには、多くのブランド契約が必要になりますが、限界があります。店側が売りたいモノをしっかりと見定めていくことが大切だと感じます。（大分県）
- 梅雨の自然現象はどうすることもできませんが、つかの間の晴れの間のチャンスを精一杯がんばっています。大型店出店の心配はわかりませんが、資本がちがうので個人では対抗できないと思いますよ。電気店がどんどんなくなっているようになっていくと、大変なことになると思います。小売店がいくつかまとまって、価格やアフターサービス等お客様が納得できるサービスを統一できるか、店々で仕入価格(自転車、パーツ)等ちがいががあるので、まとめるのは大変と思います。まずは、自らやれることをやっていく、行動するのみと思いますが…。（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成24年6月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	1.4	1.5	2.0	9.6	6.0	6.2	1.8	3.6	3.7	0.7	1.2	0.9	2.4	1.3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	6.7	3.6	7.2	15.3	17.9	16.5	5.4	3.6	11.1	1.5	1.2	1.8	0.0	2.6	4.1	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	8.9	7.4	8.5	13.8	9.7	12.3	25.0	21.8	16.7	5.2	7.1	8.0	14.6	12.8	18.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	12.8	14.9	13.1	11.6	11.9	13.2	7.1	14.5	13.0	18.5	14.2	17.7	34.1	41.0	14.3	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	10.3	6.8	10.1	9.9	9.9	7.7	8.9	7.3	3.7	23.7	29.0	19.5	31.7	33.3	46.9	0.0	0.0	4.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	11.3	14.9	13.1	13.9	14.3	15.3	8.9	1.8	1.9	29.6	29.6	35.4	14.6	6.4	14.3	5.5	7.0	6.5	3.4	1.3	0.4	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	14.5	8.9	12.4	10.7	13.9	10.5	8.9	3.6	11.1	16.3	13.0	12.4	0.0	2.6	0.0	9.1	3.5	1.6	3.0	1.3	1.7	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	8.5	7.7	7.2	5.3	7.0	7.8	16.1	10.9	3.7	3.0	3.0	4.4	2.4	0.0	0.0	1.8	3.5	3.2	0.9	2.2	1.7	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	9.6	14.3	13.1	6.0	4.0	5.3	1.8	10.9	7.4	1.5	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	4.8	2.1	2.6	5.1	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	7.4	7.1	3.6	1.3	2.3	1.9	3.6	3.6	3.7	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	7.0	11.3	3.9	5.7	4.2	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	6.4	6.0	7.8	1.7	1.7	1.9	1.8	9.1	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	19.3	11.3	11.2	15.3	10.6	0.0	0.0	0.8
50,001～70,000円	2.1	6.8	2.0	0.7	1.3	1.4	8.9	9.1	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.9	29.8	22.6	30.5	24.5	30.9	2.4	1.3	1.6
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	1.8	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.8	10.5	14.5	20.2	17.5	14.4	43.7	50.6	55.5
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	12.3	19.4	24.5	29.7	30.5	54.0	48.1	42.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	16.9	15.0	20.0	5.2	10.4	12.0	33.3	14.8	14.3	10.4	12.5	7.5	5.9	3.6	0.0	45.5	43.5	30.4	28.9	27.3	32.6	1.9	3.9	8.5
シルバー系	39.0	58.3	48.3	42.9	31.3	42.7	16.7	11.1	25.0	0.0	0.0	2.5	0.0	3.6	0.0	0.0	4.3	4.3	2.2	2.3	0.0	26.4	33.3	31.9
ホワイト系	10.2	6.7	11.7	3.9	4.5	2.7	4.2	7.4	7.1	0.0	0.0	0.0	11.8	7.1	0.0	18.2	8.7	26.1	31.1	29.5	39.1	11.3	11.8	8.5
ブルー系	15.3	6.7	6.7	7.8	20.9	17.3	8.3	22.2	10.7	58.3	47.9	57.5	11.8	28.6	29.2	9.1	8.7	8.7	6.7	11.4	10.9	5.7	15.7	10.6
パープル系	0.0	1.7	0.0	3.9	1.5	4.0	0.0	0.0	3.6	0.0	4.2	2.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.9	3.9	0.0
レッド系	5.1	3.3	8.3	11.7	9.0	9.3	20.8	18.5	14.3	2.1	4.2	0.0	0.0	10.7	16.7	9.1	8.7	4.3	4.4	9.1	4.3	7.5	3.9	4.3
グリーン系	3.4	1.7	1.7	3.9	6.0	1.3	8.3	3.7	14.3	8.3	2.1	2.5	0.0	7.1	0.0	4.5	13.0	4.3	15.6	4.5	2.2	3.8	0.0	4.3
イエロー系	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	2.1	0.0	0.0	5.9	3.6	8.3	0.0	0.0	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	2.0	4.3
オレンジ系	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.6	0.0	0.0	0.0	5.9	3.6	0.0	4.5	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0
ピンク系	3.4	0.0	0.0	11.7	6.0	5.3	0.0	7.4	0.0	8.3	4.2	10.0	41.2	17.9	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	2.0	2.1
ブラウン系	0.0	3.3	1.7	5.2	6.0	1.3	4.2	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	24.5	13.7	21.3
2色以上・その他	5.1	1.7	1.7	2.6	4.5	4.0	4.2	3.7	3.6	10.4	25.0	17.5	11.8	14.3	16.7	4.5	13.0	17.4	6.7	15.9	6.5	9.4	9.8	4.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	5.3	58.5	36.2	-30.9
前月	4.1	57.1	38.8	-34.7

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)